

令和3年4月19日

お知らせ

資料提供先

浜田記者クラブ
江津記者クラブ
益田記者クラブ



「道の駅」防災機能強化の取り組み
～小型発電機の寄贈～

国土交通省では、2020年から第3ステージとして位置づけ、「地域創生・観光を加速する拠点」及び「ネットワーク化で活力ある地域デザインにも貢献」を実現するため取組を行っています。

また、災害発生時における地域の防災拠点となる『道の駅』について、防災機能を強化するため、耐震化や無電源装置など施設整備を推進しています。

今回、(一社)日本道路建設業協会と(一社)全国道の駅連絡会の連携により、^{かわもとちょう}川本町及び^{よしからちょう}吉賀町の『道の駅』へ小型発電機が寄贈されることとなりましたのでお知らせします。

【贈呈式の概要】

道の駅 インフォメーションセンターかわもと

○日時：令和3年4月26日(月) 14:00～

○場所：^{かわもと}川本町役場 応接室
(^{おおろ}島根県^{かわもと}邑智郡川本町大字川本271-3)

○参加予定者：川本町長 産業振興課長 道の駅駅長
(一社)日本道路建設業協会中国支部 支部長 事務局長
国土交通省浜田河川国道事務所長

道の駅 かきのきむら

○日時：令和3年5月13日(木) 13:30～

○場所：^{よしからちょう}吉賀町役場 ^{むいかい}六日市庁舎 応接室
(^{かのあし}島根県^{よしからちょう}鹿足郡吉賀町^{むいかい}六日市750)

○参加予定者：吉賀町長 企画課長 道の駅駅長
(一社)日本道路建設業協会中国支部 幹事、事務局長
国土交通省浜田河川国道事務所 副所長

贈呈式内容 1) 寄贈者挨拶 2) 目録進呈 3) 受納者挨拶 4) 記念撮影

【新型コロナウイルス感染症対策についてお願い】

- ・会場にお越しの方は、マスク着用を徹底して下さい。
- ・体調不良(37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状)が見られる方は、取材をご遠慮下さい。

問合せ先

○小型発電機の寄贈に関する問い合わせ

(一社)日本道路建設業協会中国支部 ^{ますだ}末田 ^{なつゆり}克則
TEL: (082) 942-4396

○「道の駅」全体に関する問い合わせ

国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所
^{ひらにし}副所長(道路) ^{くにひろ}平西 邦裕 (内線205)

【担当】調査設計課長 ^{はなだ}花田 憲治 (内線451)

TEL: (0855) 22-2480 (代表)
: (0855) 22-2485 (夜間・休日)

URL: <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

報道関係各位

一般社団法人日本道路建設業協会
一般社団法人全国道の駅連絡会

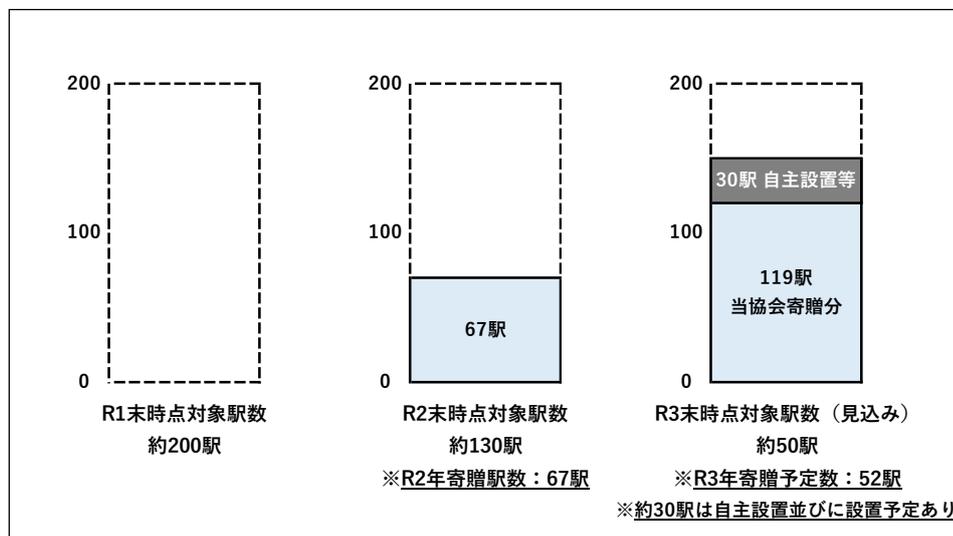
**全国の道の駅に、発動発電機52台を寄贈
～地域防災計画に位置付けられる道の駅の100%保有を目指して～**

一般社団法人日本道路建設業協会（東京都中央区、会長：西田義則）は、国土交通省および一般社団法人全国道の駅連絡会（東京都江東区、会長：石井 裕）と連携し、道の駅の防災機能強化として、全国の地方自治体において地域防災計画に位置付けられる道の駅の発電機保有率100%を目指し、令和2年から令和4年までの3年間で約200駅に発動発電機を寄贈することとしており、2年目となる本年は、4月14日（水）の栃木県栃木市の道の駅「にしかた」を皮切りに、全国52駅（別表）へ順次寄贈してまいります。

- 現在、全国の地方自治体の地域防災計画に位置付けられている道の駅の発動発電機保有率は、8割程度となっております。日本道路建設業協会は、国土交通省および全国道の駅連絡会と連携し、未保有の道の駅に対して、令和2年から令和4年までの3年間で保有率100%となるよう、発動発電機約200台を寄贈することとしております。これにより、停電時における道の駅の補完電源として、生活に必須となったスマートフォンの充電などに幅広く利用でき、地域住民への「安心」を提供します。

また、梅雨期の大雨や台風など近年激甚化している災害に備えることができるように、本年より寄贈時期を早めることとし、備えのさらなる充実を図ってまいります。

【R1末時点発電機未保有駅の解消状況（R3見込み含む）】



日本道路建設業協会ではこれまでも、社会貢献活動として全国の道の駅に対して、発動発電機を累計255台、AED（自動体外式除細動器）累計143台などを寄贈し、道路利用者の安全・安心確保に寄与してきました。

また、全国道の駅連絡会は昨年5月、国土交通大臣に対して今後の「ニューノーマル」を見据えた道の駅の進化についての提言を行い、道の駅「第3ステージ」（2020年～2025年）で計画している「防災機能の強化」を推進しているところです。

本取り組みは、国土交通省および全国道の駅連絡会と協力し、道の駅「第3ステージ」が目指す、道の駅の防災機能強化をより一層支援するものです。

2. 令和3年度キックオフとなるイベントを下記により執り行います。

日時 令和3年4月14日（水） 14時30分より

場所 栃木市役所 正庁

【出席者】

栃木市長 大川 秀子

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所長 井上 啓

一般社団法人日本道路建設業協会 会長 西田 義則

一般社団法人日本道路建設業協会 関東支部

一般社団法人全国道の駅連絡会

関東道の駅連絡会

【お問い合わせ先】

<発動発電機寄贈関連>

一般社団法人日本道路建設業協会 三平

TEL : 03-3537-3056

H P : <http://www.dohkenkyo.or.jp/>

<道の駅関連>

一般社団法人全国道の駅連絡会 前原

TEL : 03-5621-3188

H P : <https://www.michi-no-eki.jp/>

今年度寄贈する道の駅（全52駅）は以下のとおりです。

【今年度寄贈する道の駅一覧】

北海道			
1	北海道	南富良野町	南ふらの
2	北海道	湧別町	かみゆうべつ温泉チューリップの湯
3	北海道	美瑛町	びえい「丘のくら」
4	北海道	初山別村	☆ロマン街道しよさんべつ
5	北海道	斜里町	しゃり
6	北海道	松前町	北前船 松前
東北(青森・岩手・秋田・宮城・山形・福島)			
1	青森県	黒石市	虹の湖
2	青森県	八戸市	なんごう
3	秋田県	八峰町	はちもり
4	秋田県	八峰町	みねはま
関東(茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川・山梨・長野(一部))			
1	栃木県	大田原市	那須与一の郷
2	栃木県	栃木市	にしかた
3	栃木県	矢板市	やいた
4	群馬県	沼田市	白沢
5	群馬県	長野原町	ハッ場ふるさと館
6	埼玉県	小川町	おがわまち
7	埼玉県	吉見町	いちごの里 よしみ
8	神奈川県	清川村	清川
9	山梨県	鳴沢村	なるさわ
北陸(新潟・富山・石川)			
1	石川県	能登町	桜峠
2	石川県	輪島市	輪島
中部(長野(一部)・静岡・愛知・岐阜・三重)			
1	長野県	飯島町	花の里いいじま
2	長野県	飯田市	遠山郷
3	長野県	木祖村	木曾川源流の里 きそむら
4	岐阜県	郡上市	明宝
5	岐阜県	郡上市	和良
6	岐阜県	高山市	モンドウス飛騨位山
7	岐阜県	下呂市	南飛騨小坂

近畿(福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)			
1	兵庫県	猪名川町	いながわ
2	奈良県	葛城市	ふたかみパーク當麻
3	奈良県	葛城市	かつらぎ
4	奈良県	宇陀市	宇陀路大宇陀
5	奈良県	宇陀市	宇陀路室生
6	奈良県	十津川村	十津川郷
7	奈良県	御杖村	伊勢本街道 御杖
8	奈良県	明日香村	飛鳥
9	和歌山県	日高川町	San Pin 中津
10	和歌山県	すさみ町	イノブータンランド・すさみ
11	和歌山県	有田川町	しらまの里
12	和歌山県	有田川町	明恵ふるさと館
13	和歌山県	上富田町	くちくまの
中国(鳥取・島根・岡山・広島・山口)			
1	鳥取県	倉吉市	犬狹
2	島根県	奥出雲町	奥出雲おろちループ
3	島根県	吉賀町	かきのきむら
4	島根県	奥出雲町	酒蔵奥出雲交流館
5	島根県	川本町	インフォメーションセンターかわもと
6	広島県	北広島町	舞ロードIC千代田
九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)・沖縄			
1	熊本県	天草市	有明
2	熊本県	天草市	崎津
3	熊本県	天草市	天草市イルカセンター
4	宮崎県	えびの市	えびの
5	沖縄県	嘉手納町	かでな